

はままつ 市議会だより

第189号

令和3年12月5日

身近な市議会を目指して



もくじ contents

◎9月定例会のあらまし	P2
◎可決した主な議案	P3
◎常任委員会の状況	P4
◎代表質問	P7
◎一般質問	P8

「ルーアンのセヌ川」油彩画

1872年 クロード・モネ 作

～浜松市美術館 「静岡県立美術館超名品展」より～

市議会のくわしい情報、会議の映像は
ホームページで公開しています

浜松市議会

検索

スマートフォンはこちらから →



9月定例会

2年度一般・特別・企業会計決算を認定

ワクチン接種体制の整備など総額84億円の補正予算を可決

9月定例会は、9月7日から10月18日までの42日間にわたって開催しました。

◎議案上程

9月7日の本会議では、3年度一般会計補正予算、2年度企業会計決算など、30件の市長提出議案を上程し、所管の各常任委員会に審査の付託をしました。



決算審査の委員長報告

◎補正予算などを可決、決算上程

9月14日の本会議では、各常任委員長から審査の経過と結果が報告された後、1議員から一般会計補正予算など3件に対する反対討論があり、採決した結果、いずれも原案のとおり可決または認定しました。また、2年度一般・特別会計決算14件を追加上程し、所管の各常任委員会に審査の付託をしました。

◎代表・一般質問に12議員

9月27日の本会議では、5会派の代表議員が代表質問を、28日及び29日の本会議では7人の議員が一般質問を行い、市政の諸課題について市の考えをたどりました。また、29日の本会議では、教育委員会委員1人の選任案と人権擁護委員候補者12人の推薦案に同意しました。

◎2年度一般・特別会計決算を認定、意見書を可決

10月18日の本会議では、各常任委員長から審査の経過と結果が報告された後、1議員から2年度一般会計決算など5件に対する反対討論があり、採決した結果、決算14件をいずれも認定しました。このほか、議会提出議案として意見書8件を可決しました。

可決した意見書

意見書とは、国や県等が実施すべき事項について、市議会の意思を意見としてまとめ、内閣総理大臣や関係行政機関などに対して提出するものです。

- ◆コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書
- ◆義務教育における加配定数の改善を求める意見書
- ◆児童相談所の体制強化を求める意見書
- ◆出産育児一時金の増額を求める意見書
- ◆地方財政の充実・強化に関する意見書
- ◆自動車産業における脱炭素化の推進に関する法律の早期制定を求める意見書
- ◆選択的夫婦別姓制度についての議論を求める意見書
- ◆家庭教育支援の充実を求める意見書

議会活動の経過

4日	1日	〔10月〕	30日	29日	28日	27日	24日	14日	13日	8日	7日	3日	2日	〔9月〕	31日	24日	12日	〔8月〕	
建設消防委員会	環境経済委員会		厚生保健委員会	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議(代表質問)	行財政改革・大都市制度調査特別委員会	本会議(採決・決算上程)	議会運営委員会	各常任委員会	本会議(9月定例会開会・議案上程)	対策調査特別委員会	交通政策・大規模災害	地方創生調査特別委員会		議会運営委員会	行財政改革・大都市制度調査特別委員会	行財政改革・大都市制度調査特別委員会	

可決した主な議案

3年度一般会計補正予算

総額84億100万円

- ◆新型コロナウイルスワクチンの接種体制整備
23億920万円
- ◆低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金の支給（ひとり親世帯以外分）
8億875万円
- ◆コロナ禍で売上が減少する中小企業者のデジタル化による新しい生活様式への対応や、業務改善の取組に対する補助金の交付
8億円
- ◆自宅や宿泊療養施設で療養しているコロナ患者に対する医療提供体制の強化
2億681万円



ワクチン集団接種会場（浜松産業展示館10月18日閉鎖）



テレワークパーク（弁天島海浜公園）

- ◆公共施設の駐車場をコワーキングスペースとして活用するためのテレワークパーク拡充整備
3450万円
- ◆A I を活用した保育施設入所選考システムの導入
1981万円
など

- ◆高齢者施設などの防災・減災対策推進のための施設整備や大規模修繕に係る経費の助成
1億5342万円
- ◆飲食店のテイクアウトやデリバリーに使用する環境に配慮した容器などの購入補助
7800万円
- ◆5年1月から放映される大河ドラマ「どうする家康」のドラマ館設置などの経費
6239万円



浜松城公園駐車場

市営住宅の一部廃止

- 市営住宅条例の一部改正

施設の老朽化のため、天竜区の公営住宅6団地と定住促進住宅1団地が廃止されます。

浜松城公園駐車場の有料化

- 都市公園条例の一部改正

公園利用者以外の利用抑制と、イベント開催時の混雑緩和を目的として、4年3月1日（予定）から浜松城公園駐車場が有料になります。

3日	2日	1日	12月	30日	29日	25日	15日	12日	9日	8日	2日	11月	28日	21日	18日	15日	6日	5日	
各常任委員会	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）		本会議（代表質問）	議会運営委員会	制度調査特別委員会	本会議（11月定例会開会・議案上程）	行財政改革・大都市制度調査特別委員会	交通政策・大規模災害対策調査特別委員会	議会運営委員会	建設消防委員会	環境経済委員会		地方創生調査特別委員会	行財政改革・大都市制度調査特別委員会	本会議（採決・9月定例会閉会）	議会運営委員会	総務委員会	市民文教委員会

常任委員会での2年度決算の審査の概要です

決算の審査については、決算審査特別委員会を設置して集中的に審査する予定でしたが、今年度は昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、3密を避けるため各常任委員会で分割して審査しました。

総務委員会

厚生保健委員会

環境経済委員会

●オープンデータプラットフォーム構築事業について

質疑 本事業による事務改善の効果は。

答弁 1つの入力作業により、ホームページ、LINE及びAースピーカーによる情報発信が可能となり、作業時間の短縮につながった。また、当該プラットフォームを介し、LINEの市公式アカウントによる全庁の一元的なサービス展開が可能となり、数百万円単位でランニングコストを削減できた。

●春野医療Maasプロジェクトについて

質疑 実証実験の成果と課題は。

答弁 移動が困難な患者への支援策として、

移動診療車によるオンライン診療の有用性が確認できた。一方、対面診療と比較してオンライン診療の診療報酬が低いことや、看護師などの医療機関関係者の負担が増加するという課題を認識した。

●調達運営事業について

質疑 入札不調・不落の状況とその対策は。

答弁 物品購入では8082件中21件、率として0・26%、建設工事では1011件中117件、率として10・9%が不調・不落であった。対策として、物品購入では、適正な予算措置など、また、建設工事については、発注時期の平準化による、技術者不足の回避に取り組んだ。

●コミュニティソーシャルワーカー配置支援事業について

質疑 コミュニティソーシャルワーカーの活動内容は。

答弁 他の相談支援機関で対応できず、制度のはざまの問題を抱える世帯への支援や、生活福祉資金特別貸付の受付窓口となっている社会福祉協議会と相談者との橋渡しなどを行っている。

●介護人材確保事業について

質疑 介護職員キャリアアップ支援事業の実施状況は。

答弁 5つの研修のうち、新型コロナウイルス感染症の影響で、介護支援専門員更新研修、主任介護支援専門員研

修、生活援助従事者研修は実績がなかった。また、介護職員初任者研修は15人、実務者研修は121人が受講している。実務者研修はコロナ禍の中でも元年度を上回る受講があり、非常に向上心を持って受講されていると考えている。

質疑 介護人材の地域への定着について追跡調査を行ったのか。

答弁 研修を受講した介護職員の追跡調査を実施したところ、離職率は4.6%であり、元年度の介護労働実態調査で、全国の介護職員の離職率が14・9%であったことを考えると、一定の離職防止効果が表れていると考えている。

●ごみ減量天下取り大作戦について

質疑 取組の総括は。

答弁 ごみ減量の自発的行動を促すため、30年度からの3か年で生ごみダイエット作戦、雑がみ救出作戦、モツタイナイ作戦など各種啓発事業を行ったが、コロナ禍などの影響もあり、家庭ごみの市民1人1日当たりの排出量の目標は達成することができなかった。また、広聴モニターに対するアンケートでは、ごみの減量と資源化に関心がある人の割合が約8割となるなど、意識啓発は図ることができたが、一人一人の行動変容にまでつながっていないことが今後の課題と考えている。

●スマート農業推進事業について

質疑 スマート農業機器の購入費に対する補助金交付の成果は。

答弁 水稲生産者がジャンボタニシの駆除にドローンを活用した事例では、作業時間を9割削減できた。また、当該生産者は地域のジャンボタニシ駆除にも協力するなど、地域へのスマート農業の効果波及にも貢献している。



ドローンによるジャンボタニシ駆除の様子

建設消防委員会

市民文教委員会

●浄化槽助成事業について

質疑 汚水衛生処理率の目標値と実績は。

答弁 2年度末の目標値が91・6%であるのに対し、実績は87・7%であり、未達成の状況であった。これは、合併処理浄化槽の増設が目標の1300基に届かなかったことが主な要因である。

●都市計画図等管理事業について

質疑 GISのデータ化により、どのような成果が得られたか。

答弁 ホームページから常に最新の都市計画情報を取得できるようになったことで、市民の利便性が向上し、2年度には8万764件のアクセスがあった。また、職員の窓口業務の効率も上がり、事務改善につながった。

●消防団活動事業について

質疑 2年度の消防団退団者289人のうち、159人は入団後5年以内の退団者であるが、退団の理由は把握しているか。

答弁 退団の理由は自己都合という報告を受けているが、潜在的には家庭と消防団活動の両立が難しいなどの声は聞いている。そこで、現職消防団員に実施したアンケートの結果を踏まえ、適切な処遇改善に取り組んでいく。



訓練に励む消防団員

●空家対策事業について

質疑 決算額が元年度から増加した理由は。

答弁 2年度から空き家所有者への除却費用補助金制度を新設した。また、略式代執行の危険除去について、元年度は塀のみを除去したが、2年度は建物全体を除去したためである。

●不登校児童支援推進事業について

質疑 校内・校外適応指導教室の利用者数と事業の評価は。

答弁 2年度の不登校児は新規が69人、継続が781人であったのに対し、校内適応指導教室の利用者は275人、校外適応指導教室の利用者は140人であった。そのため、不登校児の受け皿となる適応指導教室のさらなる拡充を進める必要があると認識している。

●いなさ人形劇まつり事業について

質疑 新型コロナウイルス感染症の影響からウェブを活用した無観客でのライブ配信を行ったが、どのような効果があったのか。

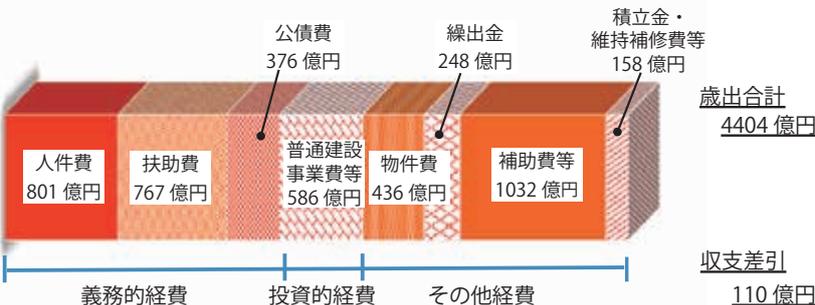
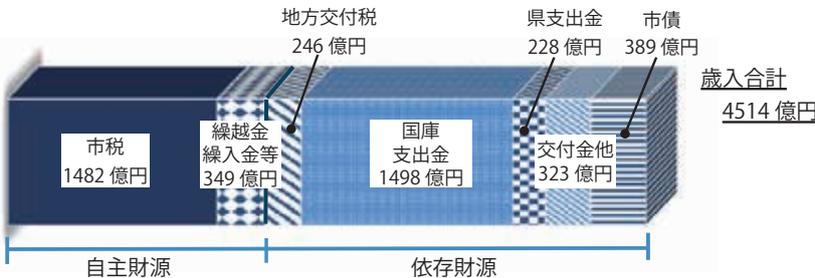
答弁 通常開催の観劇者数約3900人に対し、ライブ配信では2日間で延べ2万4561人と約6倍の視聴があった。このため、今後のさらなる集客に向け期待の持てる新たな仕組みが実施できたと考えている。



ライブ配信で開催されたいなさ人形劇まつり

1 普通会計決算

普通会計は、他都市との比較のために用られるもので、本市では一般会計と特別会計の一部。



2 決算額 (全会計)

単位: 億円

項目	R2	R1	増減
一般会計	4,405	3,497	908
特別会計	2,139	2,133	6
企業会計	706	674	32
計	7,250	6,304	946

3 市債残高 (全会計)

単位: 億円

項目	R2	R1	増減
一般会計	2,575	2,550	25
特別会計	20	23	△ 3
企業会計	1,848	1,910	△ 62
計	4,443	4,484	△ 40

※「浜松市の財政のすがた 令和2年度決算の状況」より
 ※各項目で四捨五入しているため合計欄は一致しないことがあります。

※GIS:地理情報システム

常任委員会での3年度補正予算などの審査の概要です

総務委員会

●外国人材活躍促進事業について
質疑 留学生の市内への定着率向上に向けた対策は。

答弁 高度な技術を有するエンジニアなどは、大学院等において英語で学ぶことが多く、日本語の習得に課題があり、就業上の不安につながっている。今後は日本語能力を高める観点から対策を検討し、地域への定着を図っていく。

●庁内事務系システム維持管理事業について
質疑 導入を予定している新たなグループウェアは、ビジネスチャットが利用可能になるとのことだが、どのようなメリットがあるのか。

答弁 コミュニケーションの効率化、スピードアップが期待できる点や、いつでもどこでも会議ができるようになることから、会議の開催方法が変わる点でメリットがある。

厚生保健委員会

●保育事業デジタル運営経費について
質疑 入所選考でのA-Iシステムの導入で、事務処理時間はどのくらい削減できるのか。

答弁 現在、100時間程度かかっているが、30時間程度に減る見込みである。

●2年度病院事業会計決算について
質疑 佐久間病院における医師の確保は。

答弁 現在、院長、副院長と県からの派遣医師1名の3名に加え、近隣病院から応援を受けて診療をしている。確保策としては、県に医師派遣を強く要望するほか、事業者の紹介制度の活用や医師のネットワークによる勧誘を実施するとともに、若手医師の研修の場を利用して佐久間病院のよさや中山間地域の環境を体感してもらい、医師に来てもらうよう努めていく。

環境経済委員会

●家康プロジェクト推進事業について
質疑 元城小跡地に大河ドラマ館を設置する予定とのことだが、現在行われている浜松城跡の発掘調査への影響は。

答弁 貴重な文化財を保護するため、設置場所は校舎や体育館のあった場所など、遺構等の出土が見込まれない場所に限定して検討していく。

●飲食店テイクアウト等取組支援事業について
当局説明 新型コロナウイルスの感染防止対策として、テイクアウトなどに取組む飲食店支援のため、容器などの購入費を補助するものである。

質疑 補助制度の活用促進に向けた取組の検討状況は。

答弁 シンプルで分かりやすい補助制度にするとともに、申請手続や書類についても申請者の負担とならない方法を検討していく。

建設消防委員会

●都市公園条例の一部改正について
質疑 土日休日のみに料金の上限を設定する理由は。

答弁 公園利用目的以外の駐車は平日に多いことから設定するものである。

●災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車2台の物品購入契約締結について
質疑 当該車両のCAFS[※]装備の有用性は。

答弁 泡を混合することで少量の放水で消火できることや、ホースが軽くなり隊員の負担が軽減されることである。



CAFS装備による放水の様子

市民文教委員会

●学校給食食材調達業務委託について
質疑 食材の品質面でのチェック体制をどう考えているか。

答弁 学校給食で使う食材であるため、委託業者だけでなく、市としても安全・安心な食材を提供できるチェック体制を強化していく。

●過疎地域持続的発展計画について
質疑 計画の基本的な指針として掲げる「ひとつの浜松で築く地域の未来」とは、どのような意味合いか。

答弁 過疎化が進む北遠地域から都市部へ移り住んできた人も多く、そうした人材も本市の様々な産業を担い、本市を形づくってきた。北遠のことは北遠の住民だけで考えればいいのではなく、本市全体を市民全員でつくっていくという意識を持つことが大切だと考え、計画の柱としている。

※CAFS：圧縮空気泡消火システム

代表質問

9月27日には、会派を代表して、5人の議員が質問を行いました



自由民主党浜松
平野 岳子

懸念される第6波に備えた今後の対策は

質問 新型コロナウイルス感染症における自宅療養者への医療提供体制の現状と今後の対策はどうか。また、医療逼迫対策はどうか。

答弁 自宅療養者への対応として、医療機関のうち約30で外来受診、約20で往診が可能となり、入院が必要な場合は速やかに調整を行っている。今後はさらに、医師会と連携し、オンライン診療や電話診療により、いち早く医療機関で受診できる体制を整備していく。

また、医療逼迫対策としては早期に重症化

予防を講じることが重要であるため、ハイリスク陽性者に対し医療センターと連携して抗体力クテル療法を実施している。今後とも陽性者が適切な時期、場所で医療を受けられるよう、県、医師会などと連携し対応していく。

その他の質問

- ① ポストコロナに向けた観光政策は
- ② 市民の声を生かした行政区再編の協議を
- ③ より実効性のある通学路の安全対策を



通学路に整備されたグリーンベルト



創造浜松
湖東 秀隆

都市整備により天竜区を魅力あるまちに

質問 行政区再編における天竜区単独案が決定したところだが、新市建設計画で積み残した天竜区内の政策・事業について、今後どのように取り組む考えか。

答弁 2年度までの新市建設計画では、全体の8割以上の事業に着手し、4000億円超の事業費を投じてきた一方で、ニーズや環境の変化により整理した事業もある。例えば西鹿島駅周辺整備事業は、鉄道事業者のバリアフリー化事業などに合わせて進める必要があることから継続事業とし

たもので、こうした事業は地域の実情を勘案しながら個別計画において検討していく。天竜区は他区とは異なる地域特性があり、単独区とすることで諸課題がより明確となるため、有効な地域政策を進めていく。

その他の質問

- ① 防犯カメラ設置補助制度の早期開始を
- ② 児童・生徒へのピアサポート実践効果は
- ③ 太陽光発電システム設置後の適正管理を



地域拠点とされる西鹿島駅周辺地図 (都市計画マスタープランから抜粋)



市民クラブ
岩田 邦泰

「いっちゃお!」の機能強化で幅広い活用を

質問 土スマホ通報システム「いっちゃお!」は、市民協働を具現化した先鋭的な取組と考えるが、付加機能のついた同類アプリも存在することから、今後、機能を強化する考えはないか。

答弁 本市が独自に開発した土スマホ通報システム「いっちゃお!」は、市民からの通報により、道路をはじめとした土木施設の損傷情報を収集するツールであるが、地図表示の動作が遅いなどの課題も指摘されている。これを解消するため、

3年から運用を開始した「連絡ごみ申し込みサービス」システムを参考に、「浜松市オープンデータプラットフォーム」やLINEを活用した新たな通報システムへの4年度中の移行に向けて調整を進めていく。

その他の質問

- ① 区再編後の天竜区のあるべき姿は
- ② 中古商品車への軽自動車税免除の考えは
- ③ 林業者が設備投資しやすい環境の整備を



「いっちゃお!」通報画面と修繕後の道路



公明党
松下 正行

浜松城天守閣の耐震補強と資料館の建設を

質問 浜松城天守閣は、再建後約60年が経過しており、耐震補強が必要と考えるがどうか。

また、遺構発掘調査で発掘された出土品などが展示される資料館を元城小学校跡地に建設する考えはないか。

答弁 浜松城天守閣は、昭和33年に市民の浄財で再建されたが、県の耐震判定基準では、耐震性がやや劣る建築物と判定されている。天守閣は市のシンボルであり、毎年20万人を超える来場者があることから、今後、天守閣としての魅力を損なわな

いよう耐震補強の方向性を検討していく。

また、今後、遺構や出土品の保存方法と公園整備の在り方を、浜松城公園長期整備構想見直しの必要性と併せて検討する中で、資料館設置の必要性も検討していく。

その他の質問

- ①DXの取組で上下水道の利便性向上を
- ②公園にインクルーシブな遊び場の整備を
- ③小・中学校運動場の夜間照明LED化を



元城小学校跡地の発掘調査



日本共産党浜松市議団
北島 定

浜北区自治連からの区再編要望への対応は

質問 3年6月に浜北区自治会連合会から市長及び議長に対し、行政区再編に関する要望書が提出された。その内容は、行政区再編に当たり、浜北区を単独区として存続するよう切に要望するものであるが、市の最大のパートナーである自治会連合会からの要望をどのように受け止めているのか。

答弁 今回の要望書は、特別委員会でも示された区割り案のたたき台などを踏まえ、浜北区自治会連合会として意向を取りまとめ、要望さ

れたものであると認識している。

今後も、地域からの要望を真摯に受け止めた上で、再編後のサービス提供体制や住民自治の最適な姿について、市議会と二人三脚で検討を進め、決定していく。

その他の質問

- ①ごみ有料化に否定的な声を認識し検討を
- ②コロナ禍の災害に備え避難場所の確保を
- ③情報システム標準化後も独自施策維持を



浜北区自治会連合会からの要望書

一般質問



小野田 康弘
自由民主党浜松

小・中学校ホームページ作成に統一ルールを

質問 小・中学校のホームページ作成に当たり、共通したデザインで作成するなどの考えはないか。また、研修実施の考えはないか。

答弁 ホームページは、個々の特徴を出すため各学校で作成・更新しているが、学校の沿革や児童・生徒数、日課など、項目によっては掲載を行う学校と行わない学校が混在しているため、学校の差異が分かりにくい状況であると認識している。

今後は、専門的な知識がなくても更新・追加が可能なコンテンツ

マネジメントシステムの導入を検討し、統一化などのルールを盛り込んだマニュアルを作成していく。さらに、ネットリテラシーなどの視点も重要となることから、教育センターで行うホームページ研修で取り上げていく。

その他の質問

- ①区配置のエリアマネージャーの取組は
- ②太陽光発電設備の管理や処理の周知を
- ③大学生の訓練参加で地域防災力の向上を



防災に関する出前講座を受講する大学生

一般質問

9月28日、29日には、7人の議員が質問を行いました



鈴木 真人
市民クラブ

HPVワクチンの接種
リスクの丁寧な説明を

質問 子宮頸がん予防
のHPVワクチンは、
本市でも重篤な副反応
の疑いが報告されてお
り、接種リスクについ
て丁寧な説明が必要と
考えるが対応はどうか

答弁 HPVワクチン
に関する情報提供につ
いては、国が2年10月
にリーフレットを改訂
し、接種を検討・判断
するための有効性・安
全性に関する情報など
を掲載し、自治体あて
に対象者へ個別案内す
ることを通知した。

本市では、そのリー
フレットを全対象者へ
送付するとともに、接

種を行う医療機関へは、
医療従事者向けリーフ
レットにより、接種に
悩む対象者や保護者に
対しワクチンの効果や
接種リスクを含めてし
っかりと説明するよう
依頼している。今後も
医療機関と連携し、情
報提供していく。

その他の質問

- ① 中田島砂丘など地域
の財産の保全を
- ② 公園にインクルーシ
ブな遊具※2の設置を
- ③ スケートボードを気
軽に楽しめる場所を



スケートボードなどが楽しめる公園



久米 丈二
自由民主党浜松

オール浜松でもうかる
農業実現への取組を

質問 もうかる農業の
実現に向けた農業振興
ビジョンの進捗状況は
どうか。

答弁 本市は2年度に
スタートした農業振興
ビジョンのもと5つの
基本方針に基づく様々
な取組を実施しており、
1億円以上を売り上げ
る農業経営体が着実に
増加するなど、もうか
る農業を実践している。
今後、本市の食材
の魅力を発信するWE
Bフードテマパーク
を開発するなど、ディ
ジタルを活用した新た
な事業を展開すると
ともに、農業関係者など

組織する農業振興協
会において、ビジョ
ンの進捗状況を確認
していく。また、若
手からなるワーキン
ググループから新
たな発想による事
業提案を募るなど、
本市の農業振興に
向けたいくつかの
体制強化を図って
いく。

その他の質問

- ① 人・農地プラン実
質化の取組と進捗は
- ② 本市と家康公を結
ぶプロモーションを
- ③ 災害用井戸の整備
普及と飲料水の確保



国内初のAIセンサーが導入された
JAみっかび柑橘選果場



鈴木 恵
浜松市政向上委員会

マイクロプラスチック
の海洋流出削減を

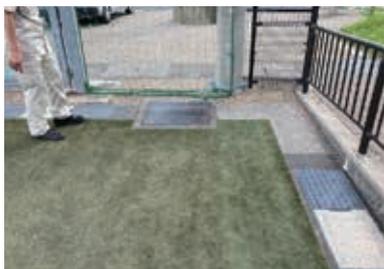
質問 公共施設にお
ける人工芝の破片の河
川流出に関する調査結
果と今後の方策はど
うか。また、民間施
設への啓発はどうか。

答弁 人工芝の破片は、
最終的に海洋へ流出し、
マイクロプラスチック
となっており、食物連鎖
による生物や人体への影
響が懸念されている。
現地調査の結果では、
側溝や集積枳に堆積し
ていた施設もあった。
今後は、日本スポーツ
施設協会が策定した
「人工芝グラウンドに
おけるマイクロプラ
スチック流出抑制に関

るガイドライン」を活
用し、各施設が人工芝
対策を行えるよう、所
管部局に示していく。
また、民間施設に対
しては、マイクロプラ
スチック問題に関する
情報提供を行い、海
洋への流出防止策を周
知啓発していく。

その他の質問

- ① 持続可能で豊かな
浜松実現への取組は
- ② 小学校低学年の男女
同室着替えに配慮を
- ③ 発達支援学級の中学
卒業後の進路指導は



海洋流出が懸念される公共施設の人工芝



渥美 誠
自由民主党浜松

中山間地域の持続可能な医療体制構築を

質問 佐久間病院は経営面などで様々な課題があるが、どのように向き合っていく考えか。

答弁 佐久間病院は北遠地域唯一の公立病院として地域医療水準の向上に努めており、特に診療所への代診医派遣や巡回診療に積極的に取り組んでいる。経営面では人口減に伴う患者数の減少により厳しい状況が続いているが、佐久間地域の三遠南信自動車道の開通により、愛知県からの救急搬送が増加している側面もある。今後、自動車道の延長が進めば、



佐久間病院

長野県との医療連携という新たな役割も期待される。

今後、北遠地域の医療の要として、患者数の確保に努め、地域の人々や往来する人々を支える、なくてはならない病院としての役割を果たしていく。

その他の質問

- ①災害時に対応する職員の職場環境充実を
- ②林業の条件不利地域に新たな補助制度を
- ③光ファイバー未整備地域の今後の方針は



鳥井 徳孝
自由民主党浜松

小・中学校のグラウンドを芝生化する考えは

質問 グラウンドの芝生化は、土ぼこりの減少、緑の増大、ヒートアイランド現象の緩和、緑の防止など様々なメリットがあるが導入する考えはないか。

答弁 グラウンドの芝生化は、日常管理作業などに課題がある一方で、様々なメリットがあることから、全国で取組が行われている。芝生化を試行した佐藤小学校では、芝刈り機や井戸水を使用した散水設備の整備のほか、苗の調達、芝刈り、水やりなど維持管理作業の全てを地域住民が継



芝生化された佐藤小学校運動場

続的に行っている。

この取組は本市における芝生化のモデルとなっていることから、今後、地域住民の協力が体制が確立していることを前提に、希望する学校に対し導入に向けたノウハウの提供などの支援を行っていく。

その他の質問

- ①青少年へ伝統文化・浜松まつりの伝承を
- ②^{※3}オーレ設置の環境整備協力費活用方法は
- ③小・中学校特別教室へ空調設備の設置を



柳川 樹一郎
自由民主党浜松

本市の魅力発信のため浜松城の国史跡指定を

質問 浜松城を本市のシンボルとして全国へアピールすることが重要と考えるが、国の史跡指定を受けて整備を進める考えはないか。

答弁 これまでの発掘調査で確認された遺構や出土品を通じて、浜松城がたどった歴史的経緯を具体的に示せるようになった。こうした調査成果は多くの専門家が注目しており、国も浜松城の歴史的な重要性を理解し、本市には適切な保存と活用への取組が期待されていることから、今後は浜松城の国の史跡指定

を目指していく。

また、3年度に作成に着手した浜松城跡保存活用計画で、国の基準に合わせた遺跡の取扱方針を定めるとともに、調査研究と活用事業を進め、浜松城の重要性を広く全国に発信していく。

その他の質問

- ①廃校の校歌校章をレガシーとして保存を
- ②発達支援学級で社会自立に向けた教育を
- ③^{※4}交通事故対策でゾーン30の指定拡大を



堀尾吉晴在城期の浜松城CG復元図(1590年)

※CG復元図の地形は、中部技術事務所長の承認を得て、同事務所作成の航空レーザー測量成果を使用したものです。(承認番号：令和2年7月8日付国部整中環共第7号)

※¹
DX(デジタルトランスフォーメーション) (8ページ)

データとデジタル技術を活用して、組織や仕組みなどを抜本的に変革すること。政府において「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」が策定され、目指すべきデジタル社会のビジョンが示された。

本市においても、元年10月「デジタルファースト宣言」、3年3月に「浜松市デジタル・スマートシティ構想」を策定し、デジタルの力を最大限活用した市民QOL(生活の質)の向上と都市の最適化を目指す。

※²
インクルーシブ (8・9ページ)

「包み込むような」という意味で、あらゆる人が孤立したり、排除されたりしないよう援護し、社会の構成員として包み、支え合うという社会政策の理念。

障害のあるなしにかかわらず、共に教育を受けることができるよう配慮するインクルーシブ教育から派生して、障害のある子供もいない子供も分け隔てられることなく楽しめる公園や遊具が注目されている。

※³
オラレ (10ページ)

ボートレースの場外舟券発売場。「さあ、行こう。」という意味のスペイン語で、舟券の売上増と地域の活性化を図る目的で全国に数か所設置されており、売上金の一部が地元へ還元される。

本市では5月に、浜名湖競艇企業団による場外発売所をザザシティ浜松西館に設置することへの協力を求める請願が地元自治会から議長に提出され、市議会で採択された。

※⁴
ゾーン30 (10ページ)

生活道路における歩行者やなどの安全な通行を確保することを目的とした交通安全対策の一つ。

車の速度が時速30キロを超えると、衝突の際、歩行者の致死率が急激に上昇することから、区域(ゾーン)を定めて、時速30キロの速度規制を実施するとともに、そのほかの安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内の車の走行速度や通り抜けを抑制するもの。

市議会に意見や要望を届けるには

皆さんの意見や要望を市議会に届ける方法として、請願・陳情・要望があります。これらはいつでも文書で市議会に提出することができます。内容を審査する会議の日程上、その都度、提出期限を設けていますので、詳しくは、浜松市議会までお問合せいただくか、市議会ホームページを御覧ください。

(調査法制課 ☎053-457-2513)

請願は、委員会での審査を経て、本会議で採決し、内容に賛成か賛成できないかを決めます。なお、請願の提出には、市議会議員の紹介が必要です。

陳情は、本会議で採決することはありませんが、委員会で審査し、採決します。陳情書の提出には、市議会議員の紹介は必要ありません。

要望は、委員会で審査し、内容を聞きおくこととなります。要望書の提出にも、市議会議員の紹介は必要ありません。



発行／浜松市議会 〒430-8652 浜松市中区元城町103番地の2
編集／浜松市議会事務局
印刷／株式会社アプライズ

浜松市議会では、インターネットによる本会議・委員会のライブ中継と録画配信を行っています。このほか、市議会ホームページでは会議録（本会議・委員会）なども掲載しています。ぜひ御覧ください。

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/gikai/>



ルーアンはフランス北部ノルマンディー地方の中心都市。現在パリから特急で約1時間の距離にあり、車窓からセーヌ河の美しい眺めを楽しむことができます。19世紀後半から20世紀にかけて、モネをはじめとする印象派の画家たちも、首都パリからセーヌ河沿いに広がる自然豊かでのどかな風景に魅了され、ルーアンや河口のル・アーヴルなどで絵画制作を行いました。

停泊する船を画面中央に配し、明るく淡い色彩と軽快な筆さばきによって描かれた広大な青空と、船やくい影が戯れる水面が調和する本作は、モネの初期のスタイルの確立と、印象派時代の幕開けを告げる秀作の一つです。晩年のモネが繰り返し描いた主題の一つにルーアンの大聖堂があることから、この街が終生画家に与えた影響の大きさが推測されます。

浜松市美術館では、12月19日（日）まで「静岡県立美術館超名品展 風景と人間」を開催しています。本作をはじめ、日本画や日本洋画、現代美術の名品をお楽しみください。

紙上美術館
No.175



再生紙を使用しています

市議会だよりは
パソコンやスマートフォン
からでも御覧いただけます



紙面に関するお問合せ
浜松市議会事務局 調査法制課
☎053-457-2513

12月
各常任委員会

13日
本会議（採決・11月
定例会閉会）

7日
行財政改革・大都市
制度調査特別委員会

12月

今後の議会活動の予定